

2012

6月23日(土)・24日(日)、野幌公民館で開催

市民や市内で活動しているグループが、さまざまな視点から環境問題についてアピールし、環境について一緒に考える場として、毎年6月の環境月間にあわせて開催しています。

第22回の今年は国連持続可能な開発会議(リオ+20)の開催にちなんで「えべつの20年後を考えよう！」がサブテーマです。参加して、楽しく気軽に環境について考えてみませんか。

主催：えべつ地球温暖化対策地域協議会

くお伝えします。まだまだ節電が可能です。参加無料、申込不要。

時間／23日(土)13時～14時30分、24日(日)10時30分～12時。
担当／えべつ地球温暖化対策地域協議会。

④ 環境問題屋台村

自然、環境保護、リサイクルなどに関するパネル展示。高校生が取り組んだエコ調理の実験報告、省エネ・地球温暖化防止のアイデア紹介、使い捨てをしない暮らしの提案、リユースびんや天然ガス自動車の展示、地球温暖化による高山生態系の変化、再生可能エネルギーの紹介など。

時間／23日(土)10時～21時、24日(日)10時～16時30分。

⑤ 空から見た江別の変化をみてみよう!
普段の目線の高さでは分かりづらい街並みの変化や緑の減少化などを、航空写真で見比べると自然環境の変化にビックリ!

時間／10時～15時(出入り自由)。**担当**／江別市環境課。

⑥ こむぎ粘土で作ってみよう!
道産小麦の「こむぎ粘土」で、えべつチュンや動物などを作って遊ばしよ。

時間／10時～17時(出入り自由)。**担当**／えべつ地球温暖化対策地域協議会。

◆ 23日(土)の行事

⑦ 虫メガネでのぞいてみよう
野幌公民館の庭の土を虫メガネや顕微鏡でのぞいてみましょう。何が分かるかな? 参加無料。

時間／10時30分～12時。定員／20人(大人も歓迎)。**担当**／環境学習フォーラム北海道。

⑧ 保温調理でエコクッキング
今日のメニューは「エコランチ」おいしくて、省エネになる保温調理をご紹介します。

メニューは、ウインナー入り炊き込みご飯、コーヒーチキン、蒸し野菜いろいろ、デザート。
※事前申込要、環境課 ☎ 381-1019へ。

時間／10時30分～12時。定員／20人。参加料／500円(試食付き)。**持ち物**／エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具。**担当**／江別友の会。／江別市環境課。

⑨ 身体によいものは、環境に



進めようごみ減量化! 講習会開催と小型家電の回収

「生ごみ堆肥化講習会」

生ごみの堆肥化に関心がある方や初心者を対象に講習会を開催します。「タンポール式容器」「密閉式容器」の使い方を中心に、生ごみ堆肥化容器の使用法とごみ減量化について学びます。
▽日時／6月23日(土)10時～11時。▽会場／野幌公民館研修室3・4号。▽定員／先着70人(直接会場へ)。▽持ち物／筆記用具。

環境広場で使用済み小型家電を集めます!

使用済み小型家電の無料回収を行いますので会場までお持ちください。小型家電には、レアメタル(希少金属)などが含まれ、貴重な資源になります。
▽日時／6月23日(土)13時～17時30分、24日(日)10時～16時。▽会場／えべつ環境広場「使用済み小型家電回収コーナー」
【回収するもの】デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯音楽プレーヤー、小型DVDプレーヤー、電子手帳、電子辞書、電卓

もよぎ!

環境と健康にやさしい石けんの使い方を紹介。※申込不要
時間／13時～15時。**担当**／生活クラブ生活協同組合江別支部。

⑩ 無料映画上映「森聞き」
時間／1回目15時40分～17時50分、2回目18時30分～20時

ゲーム機、携帯電話、電話機(子機含む)、家庭用ファクシミリ、カーナビ、携帯ラジオ、トランシーバー、各種付属品(アダプター、接続コード)、通信ケーブル、リモコン、充電機器、イヤホンなど。
【回収しないもの】テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン、パソコン、ワープロなどやメモリーカード・CD・DVDなどの記録媒体。
詳細 減量推進課 ☎ 383-4211

ごみ・リサイクルの 出前講座

ごみについて市民の皆さんと一緒に考えていくため、出前講座を行っています。学校や自治会、女性部など、各種グループの勉強会などに講師を派遣しています。

ごみの分別、リサイクル、ごみの減量化、生ごみの堆肥化など、希望するテーマと日程、場所などを設定し、おおむね10人以上のグループでお申し込みください。
申込・詳細 減量推進課 ☎ 383-4211

40分。内容／4人の高校生が、日本各地の山村に暮らす「森の名人」を訪ね、人生と技を聞き書きする物語。年老いた名人たちの言葉に、進学、就職など人生の岐路に立つ高校生たちの心は揺さぶられます。若い世代にぜひ見てほしい映画(2010年作品)。定員／各回100人。

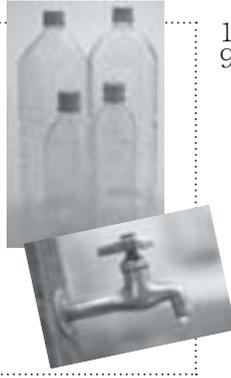
◆24日(回)の行事

⑩シンポジウム「これからの「えへつ」の話をしよう」

20年後に北海道や江別はどうなっていると思いますか？みんなと一緒に考えましょう。過去は変えられませんが、未来は変えることができます。

時間／13時30分～16時。定員／80人。パネリスト／渡辺保史さん(2050年委員会主宰他)ほか。担当／えへつ地球温暖化対策地域協議会。

【詳細】江別市環境課 ☎381・1019



□水道部「コーナー」

「利き水コーナー」、「ペットボトルタワー展示」など上下水道の楽しさを知りながら知ってもらえるコーナーです。ぜひお越しください。

□昼食・軽食のご案内

◆23日(土) ↓ カレーパンやシフォンケーキ、コーヒーなど。料金／各種。11時30分～14時。提供／コミュニティカフェ笑くぼ。

◆24日(日) ↓ 手作りカレー(デザート付) 4600円(限定50食)、11時30分～14時。提供／江別友の会。

国による住宅用太陽光発電システム導入の補助制度

国では、一般家庭への導入促進のため、住宅に太陽光発電システムを設置する方に補助金を交付しています。

家庭で消費しきれない電力は売れることもできますので、この機会に太陽光発電システムの導入を検討してみてくださいか？

【補助金の概要】

1kw当たりのシステム価格	1kw当たりの補助金額
3万5千円を超えて47万5千円以下	3万5千円
47万5千円を超えて55万円以下	3万円

申込み期間／平成25年3月29日(金)まで。補助金額／上記表のとおり(対象システムは合計出力が10kw未満)。

問い合わせ・申込 一般社団法人太陽光発電普及拡大センター ☎043・239・6200

「花のある街並みづくり」コンテスト作品を募集中

江別市民憲章推進協議会で、「花のある街並みづくり」の地域活動を支援するためにコンテストを開催します。自治会館や公園、街路などで、潤いのある景観を創出し、花の

ある街並みづくりに積極的に取り組んでいる自治会や団体、学校や事業所などを対象に審査を行い、優秀作品を発表します。募集作品の花壇などは、道行く市民に景観として開放されていることが要件です。

※市立小・中学校や、同協議会から花苗の一部助成を受けている自治会、高齢者クラブは審査対象となっておりませんので、応募の必要はありません。



↑ 昨年の学校最優秀賞 (野幌小)

【募集部門】

- ① 地域花壇の部／自治会館、公園などの花壇。
- ② 地域街路の部／道路や街路の花壇。
- ③ 学校の部／学校の敷地内などの花壇。
- ④ 職域の部／事業所の敷地内などの花壇。
- ⑤ 一般家庭の部／市民の住宅の花壇。

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入し、6月29日(金)までに市民憲章推進協議会事務局(江別市環境課自然環境担当 ☎067・

0051工栄町14・3)へ、郵便(当日消印有効)かファクスまたはご持参ください。

応募用紙は、市役所本庁舎案内窓口、環境課、市役所大麻出張所、野幌公民館、水道庁舎、豊幌地区センターにあります。

【詳細】

環境課自然環境担当 ☎381・1046 FAX 382・7240

★ライトダウンジャパン2012「でんきを消して、未来を見つめよう！」



環境省では、地球温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭の電気の消灯を呼び掛ける「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」を行っています。10周年を迎える今年には6月21日(木)から7月7日(土)までの間を啓発期間とします。また6月21日(夏至の日(ブラックイルミネーション))と7月7日(七夕(クールアースデー))を特別実施日として、20時～22時の2時間、全国のライトアップ施設に対して電気の一齐消灯を広く呼び掛けます。

市でも美原大橋などで実施します。市民の皆さんも一緒に電気を消し、地球温暖化防止にご協力ください。

【詳細】環境課環境対策係 ☎381・1019

緑の相談Q&A

「園芸を楽しむ」

Q 園芸を楽しみたいのですが、時間がないかと悩んでいます。どうにかして楽しむ方法はありますか？

A 時間に余裕がない、こまめに草花の手入れができないという場合には、管理がしやすい宿根草や球根を選ぶとよいでしょう。

宿根草は種子、株分け、さし木などで増え、一度植えると根や地下茎の一部が地下で生き続け、毎年季節が来ると、また芽を出して花を咲かせます。オダマキ、キク、クリスマスローズなどが宿根草です。4～5年に一度くらい株分けと植え替えをします。

アネモネ、グラジオラス、スイセンなどの球根草花も手入れは簡単です。花を楽しんだ後に追肥をやって越冬させるか、球根を掘り上げて翌年にまた植えると比較的簡単に楽しめます。園芸の第一歩としては、種子や苗木の選定が大事です。種子はつやがあり、傷がなく、水に浮かせたときに沈むのが良いといわれています。

一方、球根は大きく硬くしまっていて、表皮につやがあり、傷やしわもなく、ずっしりと重みがあるものを選ぶと良いでしょう。

苗は、根がしっかりと張っているもの、主根がしっかりと伸び、ひげ根が多いもの、また葉に虫が食った跡や病気がなく、葉や節と節の間が詰まっているものが良いとされています。最初は多少の失敗があっても、次につながるので、思い切ってトライしてみましょう。